

病害虫発生予察指導情報

(果樹全般・果樹カメムシ類No.3)

令和8年5月12日
鳥取県病害虫防除所

表1-1 予察灯におけるチャバネアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4・上	0	0	0	0	0	0
・中	1	0.1	17	1.0	5	0
・下	0	1.0	2	8.5	0	2.9
5・上	5	6.7	9	90.4	1	57.4
・中		25.0		185.2		80.8
・下		102.3		25.8		124.4

* 平年：八頭町 R3～R7、湯梨浜町 R5～R7、北栄町 H28～R7

** 八頭町はR3年度から調査地点を変更。

*** 湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

表1-2 予察灯におけるクサギカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4・上	0	0	3	0	0	0
・中	0	0	1	0	0	0
・下	0	0	1	0.5	0	0
5・上	0	0.1	0	0.6	0	0.3
・中		0.5		2.4		1.4
・下		2.4		1.7		1.6

* 平年：八頭町 R3～R7、湯梨浜町 R5～R7、北栄町 H28～R7

** 八頭町はR3年度から調査地点を変更。

*** 湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

表1-3 予察灯におけるツヤアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4・上	0	0.2	0	0	0	0.0
・中	0	0	1	0	0	0.0
・下	0	0.1	0	0	0	0.7
5・上	0	0.3	1	3.3	4	6.6
・中		1.8		22.3		24.6
・下		12.3		14.0		49.9

* 平年：八頭町 R3～R7、湯梨浜町 R5～R7、北栄町 H28～R7

** 八頭町はR3年度から調査地点を変更。

*** 湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

表2 集合フェロモントラップ*におけるチャバネアオカメムシ誘殺数（頭）

月・旬	河原町***		北栄町		米子市****		南部町****	
	本年	平年**	本年	平年**	本年	前年*****	本年	前年*****
4・上	0	0	0	0	0	0	0	0
・中	1	2.0	9	2.8	0	0	1	0
・下	3	3.3	7	12.7	0	1.0	3	3.0
5・上	24	11.4	21	43.9	3	0	2	0
・中		83.5		35.2		4.0		0
・下		136.1		34.2		0		0

* 河原町（水盤式）は果樹園横、北栄町（水盤式）は果樹園横、米子市（乾式）は別所に設置。南部町（乾式）は金田に設置（西部普及所調査）。

** 平年：河原町 R5～R7、北栄町 H28～R7

*** R5年度から郡家町花原の調査地点を河原町小倉に変更。

**** R7年度から米子市別所地区内で調査地点を変更。

R7年度から南部町会見地区の調査地点を南部町金田地区に変更。

*****調査地点変更後3年未満のため、前年値を記載。

< 1 情報の内容 5月上旬現在 >

- (1) チャバネアオカメムシの予察灯における誘殺数は、八頭町、湯梨浜町、北栄町で平年並。また、集合フェロモントラップにおける誘殺数は、河原町で平年に比べて多く、北栄町で平年に比べてやや少ない。米子市、南部町で前年に比べて多い。
- (2) クサギカメムシの予察灯における誘殺数は、八頭町、湯梨浜町、北栄町で平年に比べて少ない。
- (3) ツヤアオカメムシの予察灯における誘殺数は、八頭町で平年に比べて少なく、湯梨浜町で平年並、北栄町で平年に比べてやや多い。

<参考>

・発生量の記載

発生量の多少は中央値（median）の考え方を基に決定しており、発生の実態に即している。

そのため、本年値と平年値の関係が発生量の記載と一致しない場合がある。